

[中吐]カルボプラチン+ロゼウス(ビノレルビン)療法

外科 管理番号 RSF017

処方医:

適応症: 非小細胞肺癌

3週を1コースとして3~6コース

	1	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
カルボプラチン	●																					●
ロゼウス	●						●															●

身長: 体重: kg 体表面積 m²

[投与スケジュール] (クール目)

Day1(月 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
グラニセロン点滴静注用バッグ デキサート注 [30分 点滴静注]	1袋 9.9mg		
生食250mL [90分 点滴静注]	1瓶	生食50mL ロゼウス 25mg/m ² [全開][壊死性]	1瓶
		生食20mL [静注]	1管
		生食250mL カルボプラチン AUC4~5 [1時間 点滴静注][炎症性] アレルギー症状注意 複数回以上数分以内	1袋
		生食20mL [フラッシュ]	1管

ブライミンク

ブライミンク

DAY2(月 日)~3(月 日)

薬剤名	投与量	
デカドロン錠	8mg	1×朝食後

Day8(月 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
生食 50mL [30分 点滴静注]	1瓶	生食50mL ロゼウス 25mg/m ² 生食開始10分後開始 [全開][壊死性]	1瓶
		生食20mL [静注]	1管
生食250mL [1時間 点滴静注]	1瓶		

ブライミンク

[適正使用基準]

カルボプラチン 腎障害時用量調節

1. PS (Performance Status)が0~2である
2. 重篤な感染症を合併していない
3. 髄腔内投与でない
4. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。
5. 機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全がない
6. PS (Performance Status)が0~2である
7. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。

[DLF]
ロゼウス:
白血球および好中球減少
カルボプラチン:
白血球および血小板減少

血液一般検査	WBC (/ μL)	4000 ≤		
	Neut (/ μL)	1600 ≤		
	PLT (/ μL)	15万 ≤		
	HGB (g/dL)	11.0 ≤		
血清生化学検査	AST (IU/L)	≤ 40		
	ALT (IU/L)	≤ 35		
	T-Bill (mg/dL)	≤ 1.2		
	BUN (mg/dL)	≤ 20		
	Cr (mg/dL)	≤ 1.1		

	今回	累積		今回	累積
カルボプラチン	_____mg	_____mg	ロゼウス	_____mg	_____mg
ロゼウス	_____mg	_____mg			

[骨髄抑制を考慮した投与量の調節]

ロゼウス:投与延期:WCB2000以下 Neut1000以下

TBIL2. 0~3. 0	50%減量
TBIL3. 1~5. 0	75%減量
TBIL5>	中止

[DLFを除く重大な副作用]

《ロゼウス》

- ・間質性肺炎、肺水腫 [咳・息切れ・呼吸困難・発熱等]
- ・気管支痙攣 [息切れ・呼吸困難等]
- ・麻痺性イレウス [腹痛・腹部膨満感]
- ・心不全、心筋梗塞、肺塞栓症 [むくみ・息苦しさ・胸痛・呼吸困難・チアノーゼ]
- ・ショック、アナフィラキシー様症状 [発疹・呼吸困難・血圧低下等]
- ・肺塞栓症 [呼吸困難等]
- ・抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) [むくみ・痙攣・意識障害等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下等]
- ・急性膵炎 [腹痛・血清アミラーゼ値上昇等]

《カルボプラチン》

- ・ショック、アナフィラキシー様症状
[チアノーゼ・呼吸困難・胸内苦悶・血圧低下等]
- ・脳梗塞 [頭痛・意識障害等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下・検査値異常等]
- ・麻痺性イレウス
[食欲不振・悪心嘔吐・著しい便秘・腹痛・腹部膨満感等]
- ・間質性肺炎 [発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常等]
- ・溶血性尿毒症症候群 [血尿・貧血・検査値異常等]
- ・心筋梗塞、うっ血性心不全